



Message

医療費の増加が国民の肩に重い影をおとす現代社会。1961年に国民皆保険制度の制定から57年経過し今や2018年度の総医療費は40兆円を軽く超えてしまっている。

私たちは過去よりもより良い健康を手に入れることが出来たのか？

現実には、全く逆の状態である。

迷走する医療問題の狭間で蔓延する間違った認識。

医療費の増加は本当にただ単に高齢化に伴うものなのか？

一方で増加の主因が薬剤であることはあまりにも知られていない。

精神薬・抗がん剤・降圧剤・高脂血症治療薬など新たな副作用による弊害があとを絶たない。

しかしながら現在の医療はまさに製薬会社主導の体をなしている。

現在の日本の医療の現状はあまりに選択肢が乏しく、決して他の先進国に比べて高水準とはとても言えないレベルである。



我々を取り巻く環境の下、記念すべきQSS JAPAN TEAM 3周年セミナーでは、

日本の医療の変革を医療者自らの手で行っていかねばならない。そして医療レベルを更に向上させたいの強い想いがこめられております。

代替医療や根本治療を草分け的に見つめ続けてきた二人の演者がこれまで決して一般に報道公開されることのなかった医療界の現実にメスを入れます。

さらに原因不明の慢性疾患の増加・癌の増加・発達障害や自閉症やアルツハイマー症、本当の相関性、そして完治へとつなぐ最新のプロトコルを提案します。

新製品、新情報、新症例が凝縮された一日です。皆様のご参加をお待ちしております。

